

つむぐ

2025.8
第7号

国スポまであと**767**日
障スポまであと**794**日
令和7年8月20日時点



大会公式番組「100万人のひなたのチカラ」

出演者インタビュー特集



第2話 ポイントやノックアウトにより勝敗を決める **ボクシング** BOXING

ボクシングは、グローブを両手に着用し、パンチのみで相手の上半身前面と側面を打ち合う格闘スポーツ。国スポでは、体重別に成年男子8階級、少年男子8階級、成年女子はフライ級のみ行われます。



日章学園ボクシング部
第36回全国高等学校ボクシング選抜大会にて優勝した3名にインタビュー

国民スポーツ大会 (少年男子の部)

軽量	ピン級	ライトフライ級	フライ級	バンダム級	ライト級	ライトウェルター級	ウェルター級	ミドル級	重量
----	-----	---------	------	-------	------	-----------	--------	------	----



ピン級
キャプテン3年生
中野凛闘さん



ライトフライ級
3年生
山田心さん



ミドル級
2年生
日野睦久さん

Q1 ボクシングを始めたきっかけは何ですか？

A1:元々ボクシングをしていた父に、ジムに連れて行かれたのがきっかけです。最初は嫌々でしたが、勝てるようになって次第に楽しくなりました。まさか、広島を離れて、高校で寮生活を送ることになるなんて想像していませんでした。「ボクシングで人生が変わった」と感じています。

Q2 普段の練習で一番きついこと、そして減量について教えてください。

A2:一番きついのは、朝練での6キロの走り込みと階段ダッシュです。キャプテンとして、練習では誰よりも声を出すことを意識しています。減量も大変で、試合前1週間は食事を減らし、普段55kgある体重を46kgまで落とします。1日に3~4回体重を量り、普段から食事を節制して体型を維持しています。

Q3 ボクシングの魅力と、将来の夢は何ですか？

A3:パンチだけでなく、パンチを当てるための足の動きやフェイントなど、「当てるまでの作り方」を見るとさらに面白くなります。将来の夢は「ボクシングで世界一になること」です。

Q1 ボクシングの魅力とは？

A1:駆け引きですね。重い階級の試合だと、一瞬で勝負が決まることもあります。目を離さずに、その駆け引きを見てほしいです。

Q2 学業とボクシングの両立は大変ではないですか？

A2:時間を効率的に使うように意識しています。オフの日は友達とボウリングやカラオケに行ったり、一人でYouTubeを見たりしてリフレッシュしています。

Q3 一番支えになっている存在は？

A3:佐賀から一緒に宮崎に来てくれた両親ですね。つらい時も相談に乗ってくれるので、本当に感謝しています。将来は、大学に進学して、まず日本代表になりたいです。そして、最終的にはオリンピックで金メダルを獲得したいと思っています。



Q1 一番支えになっている存在は？

A1:両親に一番支えられています。特に、増量期には母が食事管理を徹底してくれます。インターハイでは6~7kg増量し、階級を上げたのですが、その間も母の手料理だけを食べていました。お弁当は、朝練後におにぎり2個とバナナなどの果物、お昼にはおかずとご飯がたっぷり入った特大のお弁当を2個も作ってくれます。増量期には練習後に食べる用にもう一つお弁当を作ってくれることもあり、多い時には一日3つのお弁当を食べていました。

Q2 ボクシングの魅力と今後の目標は？

A2:ボクシングはただの喧嘩や殴り合いではなく、お互いが工夫し、どちらが先にポイントを取るかを競う神聖なスポーツです。パンチを打つ際に「シュツ」と声を出すのは、その瞬間に力を集中させるため、強いパンチを当てるための工夫です。インターハイで2冠を勝ち取ること目標に、日々の練習に励んでいます。



フライングディスク

FLYING DISC



フライングディスクは、樹脂製の円盤を投げ合う競技で、円形のゴールを狙う「アキュラシー」と飛距離を競う「ディスタンス」の2種目があります。身体障がいのある選手と知的障がいのある選手が、障がいの区分を越えて競います。



ディスタンス
植木 穂毅さん



アキュラシー
植木 琢哉さん



ディスタンス
今西 佳治さん

Q1 お二人がフライングディスクを始めたきっかけは何ですか？

A1: 高校生のクラブ活動で始めました。

Q2 練習で頑張っていることは何ですか？

A2: 腕と力とスナップの練習です。

Q3 お二人を支えてくれる人は？

A3: 指導者とお母さんです。お母さんの料理はとても美味しいです。

Q4 難しい競技、上手になるには？

A4: 琢哉さん いっぱい練習することです。

Q5 こだわっているところはありますか？

A5: 穂毅さん まっすぐ遠くに投げるところです。

Q6 どこを見てほしいですか？

A6: 試合が終わったら選手みんなで万歳するところです。



Q1 フライングディスクの魅力とは何ですか？

A1: 最初は「車いすですスポーツなんて…」って思っていました。でも、フライングディスクは公園などでも練習が可能なので、車いすでも始めやすかったです。また、飛んだ時はとても気分爽快です。他のスポーツと同じで焦らず風をよむことが重要です。特に風がある時は、向かい風や追い風など状況が変わるので、慌てずに自分のリズムで投げることが大切です。技術的なことよりも、精神的な部分が大きいかも知れません。

Q2 フライングディスクのどこに注目してほしいですか？

A2: 選手たちが楽しそうかどうかを見てほしいです。競技を楽しんでいるところが一番の魅力だと思います。

Q3 距離を伸ばすにはどうすればいいですか？

A3: 僕は運だと思います。もちろんテクニックもあるのかもしれませんが、それが何なのかはまだわからないです。今日は「運」で飛ばせた、という感じです(笑)。実力というよりは、誰でもできるんです。真剣に考える前に、まずは軽い気持ちで始めてみてほしいです。



要約筆記のお二人に聞いてみました！



宇和田 千栄さん

種子田 俊子さん

要約筆記とは、話されている内容をリアルタイムで要約し、文字として伝えることで、聴覚に障がいのある方のコミュニケーションを支援するものです。今回は、要約筆記者のお二人に、要約筆記のやりがいや活動において大切にしていることについてお話を伺いました。

Q1: 要約筆記の活動とは？

A1: 要約筆記は、話されている内容をまとめながら、文字で伝える仕事です。宮崎県では、2027年の国スポ・障スポに向けて、要約筆記ボランティアを募集予定です。未経験の方でも研修を通じて参加できます。

Q2: 要約筆記のやりがいについて教えてください。

A2: やりがいを感じるのには、聴覚に障がいのある方から「相手の話していることが分かった」「その場に参加できた」と言われる瞬間です。文字で伝えることで、参加者が情報にアクセスし、周囲とのコミュニケーションに参加できることが、この仕事の大きな魅力です。

Q3: 要約筆記において最も大切にしていることは何ですか？

A3: 人間力です。AIなど技術の進化もありますが、会話のニュアンスや話し手の意図(「はい」という言葉が肯定なのか、否定なのか、疑問なのかなど)を正確に判断し、文字で表現できるのは、人間ならではの力です。単に言葉を文字にするだけでなく、その場の雰囲気や話し手の感情までも汲み取り、読んですぐに理解してもらえるような表現を選ぶことが、聴覚に障がいのある方がその場に「参加する」ために非常に重要だと考えています。

令和7年10月1日より、
手話・要約筆記ボランティアを募集します！
皆さまの御応募、お待ちしております！





県内各地の取組をご紹介します Kokuspo, Syospo Project

PRキャラバン
活動中!



File

1

熊スポ・浦スポ

令和7年6月2日

記念すべき第1回PRキャラバンは、延岡市立南浦中学校で行われた「熊スポ・浦スポ」。熊のえ野江小学校と南浦中学校の生徒・先生、地域の方々、合わせて約40名が参加し、大会に関する〇×クイズや競技体験、大会イメージソング「ひなたのチカラ」のダンス・体操を楽しみました。

地域の方々と小中学生が温かく交流しながら競技を体験したり、ダンスを楽しむ様子が非常に印象的なキャラバンとなりました♪



File

2

まつりえれこっちゃんみやざき

令和7年7月26日・27日

夏の暑さと不安定な天気の中、無事開催された「まつりえれこっちゃんみやざき2025」。防災庁舎前に設置した県と宮崎市のPRブースでは、わたSHIGA輝く国スポ・障スポに出場する宮崎県選手団への応援メッセージ募集をはじめ、SNSフォロー抽選会、缶バッジづくり、アーチェリー・ボウリング体験など盛りだくさんの内容で国スポ・障スポをPRしました！また、みやざき犬、宮崎西高校ダンス部MNDの皆さんと一緒に「ひなたのチカラ」ダンスを披露！小さいお子さんも飛び入り参加し、踊り手側も元気をいただきました♪



宮崎県競技体験コーナー



「ひなたのチカラ」ダンス披露前



応援キャンペーン



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 宮崎県選手団応援キャンペーン実施中!

PRキャラバンや各種イベント等にて、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」に出場する宮崎県選手団に向けた応援メッセージを募集中！身近なものからあまりなじみのないものまで、様々な競技が行われる国スポ・障スポ。どんな競技があるのか、どんな選手が出場するのか、どんな場所で行われるのか、この機会に思いをはせ、あなたからのメッセージを届けてみませんか？



湖国の感動 未来へつなぐ
わたSHIGA輝く
国スポ・障スポ 2025

第79回国民スポーツ大会
2025年 9月28日(日)～10月 8日(水)
第24回全国障害者スポーツ大会
2025年10月25日(土)～10月27日(月)

応援キャンペーン&推奨花パネル展

令和7年8月23日(土)・24日(日)

会場 イオンモール宮崎 2階イオンホール

日時 令和7年8月23日(土)・24日(日)
午前10時～午後5時

実施内容

- 宮崎県選手団応援キャンペーン
- 推奨花パネル展
- SNSフォロー抽選会
- 競技体験
- 缶バッジづくりワークショップ
- みやざき犬とのグリーティング※ など

※各20分程度
11:00～、13:00～、15:00～



PRキャラバン

令和7年7月中旬～9月上旬の間に実施するPRキャラバン内で、応援メッセージを募集しています！

地域のお祭りやイベントが盛んな夏の時期。立ち寄られた際には、ぜひ選手たちへの応援の言葉をつぶしてみてください♪



PR展示

「日本のひなた宮崎国スポ・障スポ」大会PR展示の中で、応援メッセージを募集しています！

展示期間 令和7年8月25日(月)～31日(日)

展示場所 県庁本館1階 西側展示スペース



2年前イベントを楽しもう!

9月23日(火・祝) イオンモール宮崎 | 1階ヒナタテラス / 2階イオンホール
午前11時~午後5時



ヒナタテラス

- ステージイベント
 - ・「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」カウントダウンボード除幕式
 - ・「ひなたサイン」によるイメージソング「ひなたのチカラ」披露
 - ・「ひなたのチカラ」ダンス披露
 - ・〈みやざき犬と市町村マスコットキャラクター也大集合!!〉
 - ・国スポ・障スポ競技デモンストレーション

イオンホール

- 市町村ブース(市町村PR、競技体験 など)
- ワークショップ(SNSフォロー抽選会 など)
- 国スポ・障スポ競技体験

スタンプラリーを
コンプリートし
景品ゲット!

ミニ番組『100万人のひなたのチカラ』令和7年5月から令和8年3月まで全11話放送!

大会イメージソング「ひなたのチカラ」を歌う特別バンド「ひなたサイン」が大会や競技の魅力をお届けする番組『100万人のひなたのチカラ』!



大会公式YouTube、TVerでも放送中! しょうさい 詳細はこちらから

放送日時

MRT宮崎放送 毎月第3月曜 18:55~

UMKテレビ宮崎 毎月第3日曜 11:45~

※放送日時は変更する場合があります。

8月17日(日) | 8月18日(月)

第3話 フライングディスク

正確さを競う「アキュラシー」、飛距離を競う「ディスタンス」の2種目に眞北聖子さんが挑戦! 大会で活躍していた「要約筆者」にもスポットを当てます!



第4話 ウェイトリフティング

JILLEさんがウェイトリフティングに初挑戦。全国で活躍中の選手とともに魅力に迫り、テンションは最高潮に! 途中、謎の人物との対決も!?



第5話 なぎなた

濱田詩朗さんが宮崎南高校でなぎなた体験! 立ち姿から凛々しい高校生たちに教えてもらいながら基礎を学び最後には対決も! 詩朗さんの袴姿も必見です。



寄附・企業協賛 感謝状贈呈式

令和7年7月28日

実行委員会第2回総会にて、日本のひなた宮崎 国スポ・障スポのために御協賛及び御寄附いただいた企業様へ、感謝状贈呈式を実施しました。いただいた御協賛は開催準備や運営に、御寄附はボランティア活動をはじめとした県民運動や、スポーツを生かした「未来のみやざき」づくりの推進のためにそれぞれ活用させていただきます。

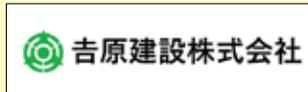


前左列から、米良電機産業株式会社様、吉原建設株式会社様、後列左から、九州電力株式会社様、大和証券株式会社様、株式会社宮崎銀行様、岩下兄弟株式会社様

私たちは

「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」を応援しています

JAPAN GAMESパートナー (宮崎)



オフィシャルスポンサー



問い合わせ先

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ実行委員会事務局
(宮崎県庁 4号館 4階 宮崎県宮崎国スポ・障スポ局)
広報・県民運動担当 〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号

